

(様式2)

3. 施設整備計画の目標

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

旧美和小学校の普通教室棟は、建築後40年以上経過しており、老朽化が著しい状態である。神戸小学校・美和小学校・江山中学校の3校を統合し、旧美和小学校の位置に江山学園を開設するにあたり、児童・生徒の受入にかかる学校環境の改善や、児童及び生徒の安全性を確保するため長寿命化改良事業を実施する。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

南中学校管理棟は、建築後30年が経過しており老朽化が著しい状態である。改修工事を行い、トイレ環境の改善を図る。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

市民体育館は、建設から40年以上が経過しており、老朽化と耐震化が喫緊の課題となっている。本市のスポーツの拠点施設として、市民のスポーツ振興と地域活性化を目的に再整備を行う。

4. 域内の義務教育諸学校等施設の整備状況

(1) 現在の学校等の整備状況

学校等		学校等
小学校		39 校
中学校		13 校
義務教育学校		4 校
中等教育学校(前期課程)		0 校
特別支援学校(小学部及び中学部)		0 校
幼稚園等(特別支援学校の幼稚部を含む。)		3 園
幼保連携型認定こども園		0 園
高等学校等(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む。)		0 校
教員及び職員のための住宅		0 戸
学校給食施設	単独校調理場	3 箇所
	共同調理場	8 箇所
スポーツ施設	学校水泳プール	52 箇所
	学校武道場	5 箇所
	社会体育施設	107 箇所

(2) 整備に関する計画の策定状況

計画名	策定の有無	策定年月日
個別施設計画 ^{※1}	有	令和2年12月
国土強靱化地域計画 ^{※2}	有	平成31年3月

※1 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月29日)に基づく、個別施設毎の長寿命化計画

※2 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法(平成25年法律第95号)

5. 施設整備計画の目標の達成状況に係る評価に関する事項

計画期間経過後に、目標達成度合いを計測し、評価結果等を当市ホームページ等で公表する。

(様式3)

6. 施設整備計画の目標を達成するために必要な改築等事業に関する事項(学校ごと)

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業全体の整備面積等【負担金事業を含む】		事業全体の概算工事費【負担金事業を含む】		事業実施年度(予定)	備考
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間(契約～完成)	(㎡、箇所等)	うち、補助対象面積等	(千円)	うち、対象内実工事費(千円)		
江山学園(I期工事)	(1)	08	統合(改修)	校	R	R2.12～R4.3	2,281	912	770,000	308,000	R2年度	PFI(BTO方式)
江山学園(II期工事)	(1)	08	統合(改修)	校	R	R2.12～R4.3	-	1,369	-	462,000	R2年度	
南中学校(I期工事)	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R2.7～R3.9	138	55	51,829	20,732	R2年度	
南中学校(II期工事)	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R2.7～R3.9	-	83	-	31,097	R3年度	
市民体育館	(5)	24	スポーツセンター(新改築)	-	R	R2.2～R20.3	9,283	5,787	5,709,113	4,488,663	R4年度	
計									6,530,942	5,310,492		
(参考)負担金事業												
江山学園	—		負担金事業	校	S	R3.7～R4.3	1,649	1,649	615,831	482,662	令和3年度	R3申請
浜坂小学校	—		負担金事業	校	S	R3.9～R4.12	1,154	1,154	711,562	589,924	令和3年度	R3申請